

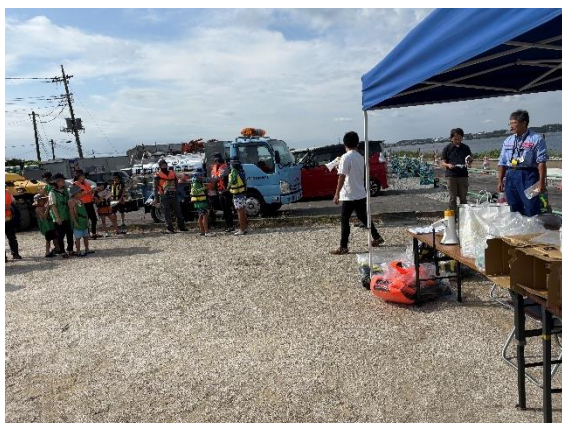
令和7年度第2回霞ヶ浦水辺ふれあい事業実施報告

霞ヶ浦水辺ふれあい事業実行委員会事務局

「水生生物&植物とふれあう！ゴムボートに乗って霞ヶ浦に親しもう&霞ヶ浦の生物・植物を観察しよう！」を開催しました！

令和7年9月27日(土)に、土浦市田村町付近の自然再生地区B区間において、ゴムボート体験、たも網・投網で獲れた魚の観察、湖岸の植物観察・植物工作を通して、霞ヶ浦に生息する生き物とふれあい、霞ヶ浦をより身近に感じるにより、霞ヶ浦浄化の意識の向上を図るため、標記イベントを行いました。

当日は9時から開会式を行い、小見委員長((一社)土浦青年会議所)からの挨拶や、国土交通省霞ヶ浦河川事務所による今回のイベント会場である自然再生地区(B区間)のお話を聞きました。



ゴムボート体験では、霞ヶ浦の湖上に出て、スタッフ誘導の下、オールを漕いで、再生地区内を探検しました。B区間内を何周も回り、隅々まで見て、霞ヶ浦を満喫している参加者もありました。



続いて、たも網による魚獲り・魚観察。たも網でヨシの近くをガサガサ探ると、モツゴ、タナゴ、テナガエビ等、沢山の水生生物が捕れました。特に、ヌマエビやスジエビは大漁でした。投網ショーで捕れた魚類と併せ、スタッフから霞ヶ浦の水生生物の説明を受けました。



植物観察では、スタッフによる説明を聞きながら、ヨシやヒメガマ等、湖岸沿いの植物を観察しました。植物工作では、霞ヶ浦の代表的な植物であるヨシの葉を使ったヨシ舟やヨシ笛を作りました。ヨシ舟はプールに浮かべて遊びました。また、ツククサをはじめ、ヒガンバナ等、湖岸の花でたたき染めを実施。きれいな作品ができました。



閉会式では吉田副委員長(NPO法人水辺基盤協会)からの挨拶があり、お土産である霞ヶ浦の恵み「白魚くるみ」が配られました。

今後のイベント等の開催に当たっては、皆さんからの声を参考にさせていただきます。

御参加いただいた皆さま、ありがとうございました！

